

藤田医科大学 英語

2026年 2月 4日実施

マーク解答

第1問	1	2	3	4	5	6	7	8
	(1)	(2)	(4)	(4)	(3)	(3)	(3)	(1)
第2問	9	10	11	12	13	14	15	16
	(2)	(5)	(1)	(4)	(2)	(6)	(4)	(2)
第3問	17	18	19					
	(1)	(4)	(3)					
第4問	20	21	22					
	(4)	(1)	(1)					

記述解答

第5問

問 1	話し言葉は、人類が生物種としてより発達した存在へと進化するのに役立つという説。
問 2	障害物となるカップの中にある種子やワームを得るために、それを除去したりつついて穴をあけたり、バラバラにしたりしたこと。(59字) (別解) 音声学習を行う鳥は様々な創意工夫に富んだ方法を思いつくことで、障害物を取り除き、ほうびの餌を手に入れることができたこと。(60字)
問 3	(i) 音声学習を司る脳領域と、問題解決の際に活性化する領域は同一でないのに、それらの2つの技能の間に強い関連があるのはなぜか、ということ。(66字) (ii) 鳴鳥の脳をより詳しく調査し、どの遺伝子や他の脳領域が、問題解決能力と音声学習のそれぞれを司る領域につながりをもたせているのか解明すること。
問 4	え

第6問

(1)	Indonesia is today the third-largest biofuel producer in the world behind Brazil and the United States, and the world top producer of biodiesel, an alternative to regular diesel fuel. (別解) Indonesia currently ranks as the world's third-largest producer of biofuels after Brazil and the United States, and in terms of biodiesel, which serves as an alternative to conventional diesel fuel, it is the world's largest producer.
-----	--

(2)	<p>Biofuels should theoretically reduce emissions compared with fossil fuels, because while growing, biofuel crops absorb atmospheric carbon that is later emitted through combustion.</p> <p>(別解) During their growth, biofuel crops absorb carbon from the atmosphere that is later released through combustion. Therefore, in theory, biofuels should emit less CO₂ than fossil fuels.</p>
(3)	<p>Replacing forests with biofuel crops reduces the amount of CO₂ absorbed, leading to increased greenhouse gas emissions, which contribute to global warming.</p> <p>(別解) Replacing them with biofuel crops results in lower levels of CO₂ absorption, which can lead to an increase in greenhouse gases that contribute to global warming.</p>

解説

第1問

文法・語法

- 問 1. (1) Ann found out then that her daughter **had been playing** with her dogs for the last two hours.
 「アンはその時、娘がここ2時間ずっと飼い犬と遊んでいたことに気づいた」
 “found out” や “then” から過去形を、および “for the last two hours” から完了形の継続用法を用いると予想できる。また play が動作動詞であることから過去完了進行形である(1)を選ぶ。
- 問 2. (2) Bill argued with his girlfriend that they should move in together, but I think she will **decide** not to.
 「ビルは彼女に対し同棲すべきだと主張したが、私は彼女が同棲しないと決めるだろうと思う」
 空所の後ろに “not to” が続いていることに注目する。これは to の後ろに do = move in together が省略された形であり、選択肢のうち目的語に不定詞をとることができるものは decide のみであるため、(2)を選ぶ。また stop も後ろに不定詞(副詞用法)をとることができるが、<stop to do~> で「~するために立ち止まる」の意味になるためここでは不適。
- 問 3. (4) His mother welcomed him **with** her arms wide open and tears in her eyes.
 「彼の母は、両腕を大きく広げ、目に涙を浮かべて彼を迎えた」
 <with O C> で「OがCの状態で」という意味を表すため、(4)を選ぶ。
- 問 4. (4) I won't ever forget that a surgeon **with whom** he was familiar saved my father's life.
 「彼が親しくしていた外科医が父の命を救ってくれたことを、私は決して忘れないだろう」
 空所には関係代名詞が入ると予想でき、その場合の先行詞は “a surgeon” 「外科医」であることから which を用いている(1)、(3)は不適。また <be familiar with~> で「~と親しい」という意味になり、この前置詞 with が関係代名詞 whom の前に移動した形である(4)を選ぶ。
- 問 5. (3) Isn't it inappropriate for high school students to take **part** in such a late-night event?
 「高校生がそのような深夜のイベントに参加するのは不適切ではないだろうか」
 <take part in~> で「~に参加する」という意味になるため、(3)を選ぶ。
- 問 6. (3) She smiled, finally **succeeding** in turning on her new electronic device.
 「彼女はついに新しい電子機器の電源を入れることに成功したため微笑んだ」
 空所には主節を修飾する副詞が入ると予想できるため、She と能動の関係を表す現在分詞である(3)を選ぶ。

- 問 7. (3) Their juvenile actions rendered the older folks **more calm** than excited.
 「彼らの子供じみた行動は、年配の人たちを興奮させるというよりはむしろ冷静にさせた」
 同一のものの性質を比較する場合、<more A than B> で「B というよりむしろ A」という意味になるため、(3)を選ぶ。
- 問 8. (1) What would you **say** to studying together for tomorrow's test?
 「明日のテストに向けて一緒に勉強するのはどうですか」
 <What do you say to doing ~?> で「～するのはどうですか」という意味になるため、(1)を選ぶ。

第2問

語句整序

- 問 1. (2) (5) (Asian countries are) **one step closer to coming to an agreement on cutting** (greenhouse gases.)
 <one step closer to ~> で「～に一歩近づく」、<come to an agreement on ~> で「～について合意に至る」という意味になる。
- 問 2. (1) (4) **This club many of whose members take on** (new challenges is deemed promising.)
 “This club” を所有格の関係代名詞 whose を用いて修飾する。もとの形は many of its members であり、この its を whose に置き換えている。
- 問 3. (2) (6) **Suffice it to say that the plan failed.**
 <Suffice it to say that ~> 「～と言えば十分だ、～とだけ言っておこう」という表現の知識がなければ、この1文を完成させるのはかなり難しい。この表現は <Let it suffice to say that ~> と同じである。本来ならば <It suffices to say that ~> となるべきだが、仮定法の動詞として suffice を用いるとともに、倒置を起こすことで <Suffice it to say that ~> という形が成立する。こうした仮定法の用法を含む例は、次のようなものがある。
 ex. 1 **Be** it ever so humble, there's no place like home. 「どんなに粗末でも我が家に勝る家はない」
 ex. 2 Do what you ought, **come** what may. 「何が起ころうとも、為すべきことを為せ」
- 問 4. (4) (2) (At) **no time should you give in to** (unreasonable demands.)
 「～ではない」という日本語から、否定表現が必要であることがわかる。しかし not は見当たらないので、使うとすれば no である。そこで <At no time should V S ~> という表現の可能性を思いつくかどうかポイントとなる。<Under no circumstances should V S ~> も同じ意味でよく用いられる表現である。否定の副詞が文頭にあることから、倒置が必要になることに注意が必要である。<give in to ~> 「～に屈する」も <yield to ~> と併せて覚えておくべき熟語である。ちなみに <give in to ~> は 2025 年度前期の大問 1 (8) でも出題されていた。

第3問

長文総合

- 問 1. 下線部の語 non-invasive が、本文の文脈に最もよく合う意味を選べ。解答番号を[17]に書け。

- (1) 「害を全く与えない」
 (2) 「身体的接触を伴わない」
 (3) 「生き物に害を与えない」
 (4) 「外科的な切開を必要としない」

正解は(1)。non-invasive 「非侵襲性」とは、本来「生体を傷つけないような」という意味であり、特に医療分野では、皮膚内への、または体の開口部への器具の挿入を必要としない手技に対して用いられる。よって本来の語義のみに基づくと、(3)、(4)に正解の可能性が生まれる。しかし、本文では、第2段落において、「ところが、遺伝物質の抽出には対象物への一定の損傷が伴うため、多くの考古学者は最も貴重な発見物を DNA 研究所に預けることに消極的であった」とある。したがって、

続く第3段落第1文における **non-invasive** とは、この問題を解消するための、つまり考古学的な遺物に損傷を与えない方法による DNA 抽出に対して用いられていると考えられる。

問2. 本文によれば、新しく開発された DNA 抽出技術の潜在的な応用例として正しいものはどれか。解答番号を[18]に書け。

- (1) 「断片分析を通じて石器時代の人々の食生活を分析すること」
- (2) 「古代の道具がホモ・サピエンスによって埋められたのか、ネアンデルタール人によるものかを判定すること」
- (3) 「考古学的遺物の放射性炭素年代測定の精度を向上させること」
- (4) 「先史時代の社会における性別に基づく役割分担を調査すること」

正解は(4)。第5段落が根拠となる。その意味は「この新手法により、世界中の発掘現場から出土した数々の骨製工具や装飾品を製作・着用・使用した石器時代の人々の性別や遺伝的系統について、科学者が解明できることが期待される」である。ところで、第7段落に「この技術はまた、例えば、ある道具を使用していたのは、ネアンデルタール人なのか、それとも我々の祖先であるホモ・サピエンスなのかを明らかにできる可能性もある、と彼女は付け加えた」とあるため、この1文より(2)が正解の候補に上がる。しかし、第18段落では、出土した遺物から DNA が抽出できる条件として「非常に長い期間、肌身離さず身につけられていた」ことが示唆されており、出土した遺物から抽出された DNA を、その道具を埋めた人の DNA だと判断するには無理がある。

問3. 新しく開発された DNA 抽出技術について、本文の内容と一致する正しい記述はどれか。解答番号を[19]に書け。

- (1) 「骨製遺物と石器の両方に成功裏に適用できる」
- (2) 「遺物の表面から小さな試料を採取して DNA を回収する」
- (3) 「効果を発揮するには、新たに発掘され汚染されていない遺物が必要である」
- (4) 「1970年代から1990年代に発掘された骨製道具から古代 DNA の抽出に成功した」

正解は(3)。第14段落が根拠となる。その意味は「少なくとも現状では、この技術は発掘直後の遺物にのみ、かつ考古学者が手袋とマスクを着用し、発掘直後に遺物を袋に密封して、遺物が『清浄』であること（すなわち現代人の DNA で汚染されていないこと）を確保する措置を講じた場合にのみ、有効であった」である。

第4問 長文総合

問1. 本文の文脈に基づいて、(あ)に最も適切な語を選べ。解答番号を[20]に書け。

- (1) 「～の電源を入れる、～を作動させる」
- (2) 「～の世話をする」
- (3) 「～を引き継ぐ、乗っ取る」
- (4) 「～を一掃する、絶滅させる」

正解は(4)。空所を含む第4段落全体の意味は「抗生物質は腸内微生物叢に壊滅的な影響を与える可能性がある。抗生物質は特定の病原体による感染症の治療に頻繁に投与される一方で、それは無差別であり、病気を引き起こす有害な細菌だけでなく、私たちの健康維持に役立つ有益な共生細菌コミュニティ全体も～してしまうことがある」である。

空所前後の英文を見てみよう。

“antibiotics are indiscriminate and can (あ) entire communities of bacteria, …”

等位接続詞 **and** をヒントに空欄に入る語を推測すると、その方向性は **indiscriminate** 「無差別な」と同じであることが推測できる。ここでいう「無差別」とは、その主語が抗生物質であることから、抗生物質が人体に与える影響が「無差別」であるということである。またその後「有害な細菌だけでなく」とあることから、「有害なものも無害なものも、差別なく」という意味で「無差別」であることがわかる。抗生物質とは悪性の細菌を死滅させることが目的であるから、空欄に入るのもそ

うといった意味の語とわかる。したがって正解を(4)に絞ることができる。

問 2. 本文で述べられている内容に最も近い意味をもつ文はどれか。解答番号を[21]に書け。

- (1) 「植物性食品を豊富に含む食事は、抗生物質投与後に多様性に富んだ微生物叢を回復させるのに役立つ」
- (2) 「地中海式食事とともに摂取すれば、抗生物質は腸内微生物叢に影響を与えない」
- (3) 「抗生物質の使用が必要な場合、地中海式食事に基づく食品摂取は減らすべきである」
- (4) 「植物性中心の食事は、抗生物質使用後の腸内微生物叢の回復を遅らせる」

正解は(1)。第2段落全体が根拠となる。その意味は「『ネイチャー誌』に掲載された新たな研究で、シカゴ大学の研究者らは、西洋型の食事を与えられたマウスが抗生物質治療後に『健全で』多様な腸内微生物叢を再構築できないことを明らかにした。これらのマウスはサルモネラ菌などの病原体による感染にもより脆弱であった。しかし、果物、野菜、全粒穀物から摂れる植物由来の繊維を豊富に含む地中海式の食事を粗く真似した食事を与えられたマウスは、抗生物質投与後、健全で回復力のある腸内微生物叢を迅速に回復できた」である。

問 3. 本文によれば、損傷を受けた腸内微生物叢が完全に回復するために必要なものは何か。解答番号を[22]に書け。

- (1) 「健康な腸内細菌の回復を助ける正しい発生順序」
- (2) 「感染を防ぐため、抗生物質を開始する前に腸内細菌をすべて完全に除去すること」
- (3) 「腸内細菌の迅速な回復を促すため、加工食品を多く含む食事をとること」
- (4) 「栄養供給やタイミングに関係なく起こる、計画されていない細菌の再増殖」

正解は(1)。第6段落全体が根拠となる。その意味は「『哺乳類の腸内微生物叢は森のようなもので、それを傷つけると、元の健康状態に戻すためには特定の順序で起こる一連の過程を踏まなければなりません』とチャンは述べた。『西洋型食生活では、適切な微生物が回復に必要な栄養素を適切なタイミングで得られないため、このプロセスは起こりません。代わりに、ごく少数の種が資源を独占し、回復に必要な他の生物が活躍する基盤が整わないのです』」である。

第5問

長文総合 (※以下解説の段落番号は、問4で段落挿入を行った上での番号となる)

問 1. これまで立証の試みがなされていなかったどのような説を検証するに至ったのか、を説明する問題である。立証されていない説に関して言及されているのは、第2段落最終文である。その1文の意味は「しかし、話し言葉が本当に、人類が生物種としてより高度な存在へと進化するのに役立ったのかどうかについては、これまで実証的に検証されたことがなかった」である。この内容を踏まえて、「立証されていない説」という体裁にまとめればよい。具体的には、「本当に、実際のところ」という意味の **actually** を除くといった作業である。

問 2. 下線部<A>の内容を裏付けた鳥の具体的な行動を説明する問題である。下線部<A>の意味は「話し言葉に不可欠な要素の一つである音声学習が、問題解決能力と関連している」である。これは Jarvis たちが行った研究によって得られた結論であり、この結論を導くに至った実験結果は第7段落第2文に示されている。その1文の意味は「音声学習ができる鳥の種は、カップの下に閉じ込められた種子やワームを、障害物を取り除いたり、突き破ったり、引き裂いたりして取り出すといった、創意工夫に富んだ解決策を生み出した」である。これを踏まえて、「具体的行動」に特化して説明をしたものが①の解答例であり、主語を入れつつ「創意工夫に富んだ解決策」という内容も盛り込んだものが②の解答例である。

- ① 「障害物となるカップの中にある種子やワームを得るために、それを除去したりつついて穴をあけたり、バラバラにしたりしたこと」
- ② 「音声学習を行う鳥は様々な創意工夫に富んだ方法を思いつくことで、障害物を取り除き、ほうびの餌を手に入れることができたこと」

問 3. (i) で求められているのは、Jarvis たちがまだ明らかにしていないことを、60 字～70 字でまとめることである。最終段落第 1 文が根拠となる。その 1 文の意味は「依然として未解明である一つの問題は、なぜ音声学習と問題解決能力の間にこれほど強い関係があるのかということだ」である。しかし、この記述内容だけでは 60 字～70 字には到底足りないので、続く第 2 文も検討する。その 1 文の意味は「オーデによれば、音声学習を司る脳領域と、問題解決時に活性化される脳領域は同一ではないという」である。これらをまとめることで指定の文字数に近づけることができる。

(ii) (i)で答えた Jarvis たちの次なる研究課題を達成するために今後必要なことを説明するよう求められている。これについては、最終段落第 3 文を主たる根拠として記述内容を作成すればよい。その 1 文の意味は「このチームが次に進む段階は、鳴鳥の脳をより詳しく調べて、どの遺伝子と他のどの脳領域がこれら二つの領域を結び付けているかを解明することである」である。

ただし、指示語を含む“these two areas”「これら二つの領域」は直前の同段落第 2 文を手がかりに具体化しておくべきである。その文の意味は「オーデによれば、音声学習を司る脳領域と、問題解決時に活性化される脳領域は同一ではないという」である。以上をまとめることで、答案とすることができる。

問 4. 挿入すべき段落の意味は「これは音声学習をしないその 2 種の鳥が愚かであったことを意味しない。そうではなく、それが示しているのは、知能をこの特定の形では進化させなかったということである。『知能を語るにあたり、私たちが慎重でとても厳密である必要があるのは、実は知能とは一体何かという問題は私たちがどの特性について語っているかで決まってしまうからだ』と彼は説明している」である。段落中に指示語がふんだんに含まれている。ここでは特に印をつけた箇所を、位置を特定する手がかりにしていきたい。まず冒頭の「これは」は 2 種の鳥が愚かであると推測させかねない内容のはずである。第 6 段落最終文に「彼らはその後、21 種の鳥を、音声言語を学習しない 2 種の鳥と比較し、音声言語を学習することはその 3 つの技能の発達に役立つかを調べた」とある。この時点で「その 2 種の鳥」に該当するものは見いだせるので、挿入箇所はこれ以降（すなわち【 う 】か【 え 】）と判断できる。しかし、まだ比較結果は述べられておらず、知能の優劣を推測することはできないため、挿入箇所は【 う 】ではないと推測される。実際にその結果が述べられているのは、続く第 7 段落第 1、2 文であり、そのおよその意味は「生物学者たちは音声学習と問題解決能力との間に存在する強い関連に気づいた。音声学習をする鳥の種は、～といった、創意工夫に富んだ解決策を生み出した」である。「音声学習と問題解決能力との間に存在する強い関連」が「これ」の内容であり、そこに含まれる「問題解決能力」が知能の「この特定の形」に該当し、指示語の内容が最も自然に理解される。以上より、【 え 】が挿入箇所だと判断できる。

第 6 問

長文中和文英訳

問 1. 「インドネシアは現在、ブラジル、アメリカに次ぐ世界第 3 位のバイオ燃料産出国であり、通常のディーゼル燃料の代替となるバイオディーゼルにおいては、世界最大の生産国である」

Indonesia is today the third-largest biofuel producer in the world behind Brazil and the United States, and the world top producer of biodiesel, an alternative to regular diesel fuel.

[別解 1]

Indonesia currently ranks as the world's third-largest producer of biofuels after Brazil and the United States, and in terms of biodiesel, which serves as an alternative to conventional diesel fuel, it is the world's largest producer.

[別解 2]

Indonesia, which currently produces the third-largest amount of biofuel in the world after Brazil and the United States, is the world's number one producer of biodiesel, which can be used instead of ordinary diesel fuel.

本文中にある表現から、「バイオ燃料産出」 biofuel production、「～を産出する」 produce 「ディーゼル燃料」 diesel fuel、「～の代替」 alternative to ~ などを利用するとよい。

その他「現在」 today / currently、「～に次ぐ」 behind ~ / after ~、「世界第3位のバイオ燃料産出国」 the third-largest biofuel producer in the world / the world's third-largest producer of biofuels / produces the third-largest amount of biofuel in the world、「通常の」 regular / conventional / ordinary、「～代替となる」 instead of ~、「世界最大の生産国」 the world top producer / the world's largest producer / the world's number one producer などとするとよい。

- 問 2. 「バイオ燃料作物は成長する際に、後に燃焼によって放出される炭素を大気から吸収するので、理論上、バイオ燃料は化石燃料と比べて排出量を減少させるはずである」

Biofuels should theoretically reduce emissions compared with fossil fuels, because while growing, biofuel crops absorb atmospheric carbon that is later emitted through combustion.

[別解 1]

During their growth, biofuel crops absorb carbon from the atmosphere that is subsequently released upon combustion. Therefore, in theory, biofuels should emit less CO₂ than fossil fuels.

[別解 2]

As biofuel crops grow, they take in carbon from the atmosphere, and this carbon is released later when the fuel is burned, so theoretically, biofuels are supposed to reduce CO₂ emissions compared with fossil fuels.

本文中にある表現から、「バイオ燃料」 biofuels、「作物」 crops、「放出」 emissions、「大気」 atmosphere、「～を吸収する」 absorb、「～を減少させる」 reduce などを利用するとよい。

その他「成長する際に」 while growing / during their growth / as S' grow、「後に」 later / subsequently、「燃焼によって」 through combustion [burning] / upon combustion / when S is burned、「放出される」 released、「～を吸収する」 take in ~、「理論上」 in theory / theoretically などとするとよい。

- 問 3. 「それらをバイオ燃料作物に置き換えると吸収される CO₂ が少なくなり、地球温暖化の一因である温室効果ガスの増加につながってしまう」

Replacing forests with biofuel crops reduces the amount of CO₂ absorbed, leading to increased greenhouse gas emissions, which contribute to global warming.

[別解 1]

Shifting from them to biofuel crops results in lower levels of CO₂ absorption, which can lead to an increase in greenhouse gases that contribute to global warming.

[別解 2]

If we cultivate biofuel crops in place of forests, we end up absorbing less CO₂, which in turn results in an increase in greenhouse gases, one of the factors that cause the rise in global temperatures.

本文中にある表現から、「バイオ燃料」 biofuel、「作物」 crops、「～を吸収する」 absorb、「温室効果ガス」 greenhouse gases などを利用するとよい。

その他「～を…に置き換える」 replace ~ with ... shift from ... to ~ / cultivate ... in place of ~ / switch from ~ to ... / convert ~ to ... / substitute ... with ~、「吸収される CO₂ が少なくなり」 reduces the amount of CO₂ absorbed / lower levels of CO₂ absorption / end up absorbing less CO₂ / the amount of CO₂ absorbed decreases、「地球温暖化」 global warming / the rise in global temperatures / the warming of the Earth、「～の一因である」 contribute to ~ / one of the factors that ~、「～の増加」 increased ~ / an increase in ~、「～につながってしまう」 lead to ~ / result in ~ / cause ~ / give rise to ~ / bring about ~ などとするとよい。

講評

- | | | | |
|-----|-------------|-------|---|
| 第1問 | [文法・語法 4 択] | (標準) | 標準的な典型問題が大半を占めている。しっかり得点したい。 |
| 第2問 | [語句整序] | (やや難) | 一部なじみのない慣用表現が出題されている。それ以外については基本的な知識の正確な運用能力が問われている。 |
| 第3問 | [長文総合] | (標準) | 「非侵襲的な DNA 抽出法の発明」に関する英文。目新しい話題であり、方法や意義をその場で理解する力が試されている。 |
| 第4問 | [長文総合] | (標準) | 「西洋的な食事が微生物叢の回復に及ぼす影響」に関する英文。昨年度に続き微生物叢に関するテーマが取り上げられた。過去問を研究しているかどうかで理解度に差が出るだろう。 |
| 第5問 | [長文総合] | (標準) | 「音声学習と問題解決能力の関連を明らかにした研究」に関する英文。根拠となる箇所さえ見つけられれば、説明として仕上げるのにはさほど苦労しない。 |
| 第6問 | [長文中英訳問題] | (標準) | 「インドネシアにおけるバイオディーゼル燃料増産とそれがもたらす温暖化抑制効果」に関する英文。本文から拾える表現はあり、英文構造もシンプルであるが、定型表現の運用力で差がつく。 |

大問構成・マーク数は昨年度と変化なし。語句整序はやや難化した。全体としては例年並み。目標は 65%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

<p>医学部進学予備校 メビオ</p> <p>☎0120-146-156 https://www.mebio.co.jp/</p>	 <small>heart of medicine</small> YMS <small>医学部専門予備校</small> 英進館メビオ 福岡校	<p>☎03-3370-0410 https://yms.ne.jp/</p> <p>☎0120-192-215 https://www.mebio-eishinkan.com/</p>	 <small>登録はこちらから</small>
---	---	---	--

医学部入試攻略ガイドンス

医学部を目指す中学生・高校生・既卒生、その保護者の方対象

詳細やお申込みはこちらから▼

2.8

天満橋 (メビオ校舎)

2.15

梅田 (阪急ツインタワーズ)
名古屋 (TKPガーデンシティ PREMIUM名古屋駅前)

名古屋で開催します！

無料

[要予約]

参加特典



医学部進学予備校 **メビオ** ☎0120-146-156

校舎にて個別説明会も随時開催しています。
【受付時間】9:00~21:00 (土日祝可)

大阪府大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋
天満橋駅(京阪/大阪メトロ谷町線)より徒歩3分